

# データ作成時のご注意

## ■作成サイズについて

- データは原寸サイズで作成してください。

## ■データ作成について

- ①すべて編集可能なパスデータで作成してください。
- ②文字はすべてアウトライン化してください。
- ③色はCMYK（シアン・マゼンタ・イエロー・ブラック）で作成してください。  
※RGBカラーは使用しないでください。
- ④グラデーション、編掛けがある場合には見積りが変わってくる場合がございます。
- ⑤データは.ai形式で保存してください。  
※拡張子を必ずつけてください。（拡張子とは タイトルの後に付く.ai の事です）  
~~~

## ■塗り足しについて

- ①別注品のデザインは入稿される際、仕上がりサイズより外側の青線まで必ずデザインを行ってください。
- ②背景色が白以外の背面色や画像を使用する場合は、仕上がりサイズより外側の青線まで必ずデザインを行ってください。  
塗り足しが無い場合や塗り足しが少ない場合、白地が出る可能性があります。
- ③棒袋の箇所に文字を入れると、文字が読みにくくなります。避けてデザインをしてください。

## ■色について注意点

- 色の再現性は、印刷方法・媒体により異なります。
- パソコンのモニターとはイメージが異なるためできませんのでご注意ください。
- 印刷機の個体差により同じ色設定の出力でも、色の表現が若干異なる場合がございます。

## ■アウトライン化について

- Illustratorでのご入稿の際は、必ずアウトラインの作成をお願いします。  
フォントは全てアウトライン化をお願いします。

## ■画像使用について

- ①原寸サイズで解像度100dpi以上の画像をご使用ください。  
※画像解像度100dpi以下の画像の入稿に関して、画像の荒れ等の保証はできません。  
ご了承ください。
- ②使用した画像は、Illustrator上で埋め込みます、リンクでの配置で作成してください。
- ③データ(ai形式)と使用した画像は全てフォルダにまとめご入稿ください。  
※配置している画像はモレなく全てご用意ください。
- ④画像は.eps形式で保存してください。  
※.pdfデータは印刷時に変化する恐れがございます。使用しないでください。  
※拡張子を必ずつけてください。（拡張子とは タイトルの後に付く.eps の事です）

□ 使用写真は全てオリジナル写真をご用意ください。写真には全て著作権があります。  
自社、個人で撮影または、所有権を持っている写真の使用をお願いいたします。

□ お客様がご用意された写真での著作権トラブルに当社は一切関知致しません。

□ 暗い写真、粒子の荒れている写真など写真によってはお断りをする場合もございます。  
弊社では、商品の品質を重視しています。お客様から、ご要望があった場合でもお客様にとって有益でないと判断させていただくこともあります。

## ■特殊効果について

### ドロップシャドウ

透明効果、ドロップシャドウ、ぼかしのご利用は入稿時に設定が変わる可能性があるためお勧めいたしません。もしご利用される場合は、必ず『アピアランスの分割』を行い、画像に変更をしてください。

### オーバープリント

トラブルの原因となりますので、オーバープリント設定をしないでください。  
作成画面での確認はできませんので十分ご注意ください。  
ご利用されていることにより、デザインの一部柄や文字が消える危険がございます。

### スウォッチ(パターン)

パターンによる連続した模様を利用している場合、パターンのサイズや模様の位置が変化して印刷される危険がございます。  
ご利用される場合は、入稿前に『分割・拡張処理』を行ないパスになった事をご確認ください。